



浦和駅・中ノ島地下通路で バリアフリー化が実現

今年3月に開通した、浦和駅「中ノ島地下通路」。バスターミナルへのアクセスがバリアフリーになっただけでなく、情報発信の場としても活用されています。中ノ島地下通路の開通に至った経緯や取組を紹介します。

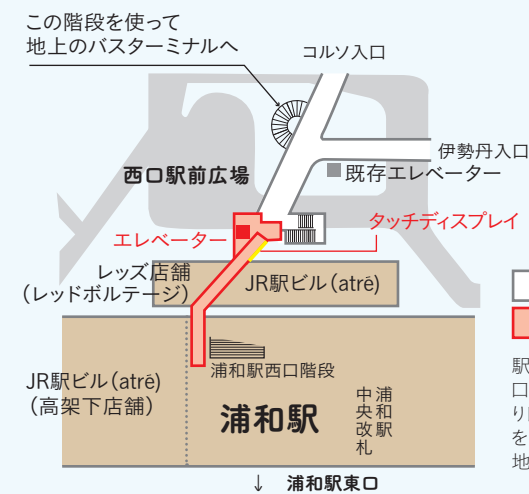
車イスやベビーカーでも
バス停を使いやすく

これまで、浦和駅から西口、中ノ島バスターミナルへは、階段を昇降する必要があり、車イスの方の利用が困難であることが問題として挙げられていました。そこで、バリアフリー化の確保を目的に、浦和駅東西連絡通路とバスターミナルを接続させる計画が、平成23年よりスタートし、調査設計や施工を経て、今年3月に「中ノ島地下通路」が開通しました。



広々とした中ノ島地下通路。壁面には、躍動感溢れるサッカーシーンなどの映像が流れています。

通路の全長は約54m、幅約4mと、ゆとりをもって通行することが出来ます。地上と地下を接続するエレベーターも設置され、利便性が高まりました。そして、単なる地下通路としてだけではなく、さいたま市と浦和レッズ、JR東日本の連携により、情報発信の場としても活用されています。地域の方をはじめとした、浦和を訪れる人々から親しまれるよう、通路の愛称を「URAWA SOCCER STREET」とし、浦和の新しいシンボルとして盛り上がりを見せつつあります。



駅の中央改札を出て右側にある西口階段の奥に中ノ島地下通路の入り口があります。ここから駅ビルの下を通り抜け、西口バスターミナルまで地下でつながっています。



通路を抜けた左側に新たに設置されたエレベーター。このエレベーターを利用すると、駅前の歩道に上がることができます。



駅側から見た地下通路の入り口。通路の壁は全面、浦和区のカラーでもあり、レッズをイメージできる赤。利用者からは「真っ赤に染まっていてカッコいい」という声も。

中ノ島地下通路が できるまで

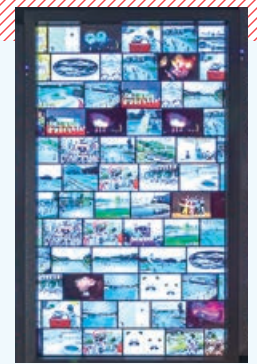
- 平成23年度 歩行者の交通量調査を実施
- 平成24年度 浦和駅東西連絡通路開通、湘南新宿ライン停車開始
- 平成26年度 中ノ島地下通路の詳細設計が完了
- 平成28年度 工事着工
- 平成29年度 躯体工事等着工
- 平成30年3月16日 開通

中ノ島地下通路では タッチディスプレイで 市内の情報を発信

画面をタッチすると情報を得られる！
楽しいディスプレイ

中ノ島地下通路を駅側から進んでいくと、まず左側にさいたま市のイベントや浦和レッズの情報を掲示している3枚のデジタルサイネージがあります。その先、右側には、サッカーのまち・浦和を表現した映像が、壁に映し出されています。広い壁に映し出される映像はまるで映画のようです。さらにその先に進むと見えてくる

のが、6枚のタッチディスプレイです。こちらでは、さいたま市内の観光地や名産品、公共施設など、多くの写真が並んでいて、その中から気になる写真にタッチすると、大きく表示される仕組みです。一部コンテンツは、画像と一緒に表示されるQRコードから詳細情報にアクセスできます。



夏休みの宿題でさいたま市のことを調べているという小学4年生の男の子とお母さん。足を止めて情報収集していました。



タッチディスプレイで見られる情報の一部を紹介

	サッカー	浦和レッズのホーム「埼玉スタジアム2002」の紹介、さいたまシティカップなどのイベント情報。
	スポーツイベント	プライドリーム埼玉、さいたま国際マラソン、ツール・ド・フランスさいたまクリテリウムなど。
	公共施設	浦和総合運動場、三橋総合公園、大宮体育館、大宮花の丘農林公園、与野公園、岩槻城址公園など。
	博物館・美術館	鉄道博物館、さいたま市立博物館、浦和くらしの博物館民家園、大宮盆栽美術館、うらわ美術館など。
	名所	田島ヶ原サクラソウ自生地、青少年宇宙科学館、見沼田んぼの桜回廊、見沼通船堀、岩槻藩遷喬館など。
	名産品・特産品	さいたまヨーロッパ野菜、チョコレート、くわい、浦和のうなぎ、市内の菓子店が手がける銘菓など。
	まつり・イベント	浦和まつり、さくらまつり、田島の獅子舞、国際ふれあいフェア、さいたまマーチなど。
	マスコットキャラクター	さいたま市PRキャラクター「つなが竜ヌウ」、緑区マスコットキャラクター「緑太郎」など。

市内各所でも デジタルサイネージを活用

さいたま市では、市内4カ所に多言語対応型地図案内板を設置し、役立つ情報を発信しています(日本語、英語、中国語、韓国語に対応)。2つ並んだ画面の一方では、行政事業やイベント情報、2020年のオリンピック・パラリンピックに関する情報などを発信。もう一方では、民間企業の広告を掲載しています。設置費用、維持・管理費、運営費用は、広告収入によって賄っています。

公民連携事業の一環として、大宮駅に2カ所、土呂駅と大宮公園駅に各1カ所設置されているデジタルサイネージ。

